

たすけもの・函館

▽だいぶ遅く成りましたが
新年あけましておめでとございます。
本年もよろしくお願い致します。



正月三が日から雪が降りだし、函館方面では珍しく積雪が多い様な気が致します。それだけでなくと経費が係るこの時期に各社難儀している事と思います。物価の高騰にも歯止めが掛からない状況が続いております。

ロシアのウクライナ侵攻からほぼほぼ一年が経とうとしております。また、円安の進行や原油価格の高騰、特に電気料金の価格高騰はビックリです。骨材価格もユーザー業界関係者に値上げが浸透した頃には、物価が更に高騰しており、企業存続のため価格に対する再考を検討しなくてはならない状況です。

▽今年も、どんな年になるのか。
目まぐるしく変化する社会情勢・気候変動等、我々業界はしっかりと足元を見ながら社会基盤整備に対しての対応をして参りたいと考えてる年でもある様な気が致します。皆様のご意見を頂きながら本年も協力し進めて参りたいと考えて居りますので、よろしくお願い致します。

一日砕協北海道地方本部

北海道砕石協同組合連合会

①本部情報について

・第47回理事会が12月16日に開催されました。本部長と共に出席して参りました。残念な事に東北地方本部の会員、約139会員の退会が承認されました。理由は、会費の未納に対する対応と会費そのものの徴収に対する方向性に対して東北各支部会員から異論が相次ぎ事務局局長会議でも本部三役の確な対応策が示されなかった事によるものと感じています。本部理事の不調和音もあり、本部役員・事務局の対応が問われています。しかし、この様な事態になった事は、三役また、事務局のみの問題だけとは言えません。理事全員で解決すると言った意識改革が必要ではないかと感じています。過去の議論も大事ですが、議論の為の議論を続けていては、協会として前に進むことは出来ません。今後の北海道地方本部の役割は大事だと思います。

②地方本部理事会について

令和4年度第2回道本部・連合会の理事会が01月25日開催されました。

議題

①本部理事会等の報告

・令和5年度会費納入額について
本部会費・2785(千円)
会員数・101名

・今後の北海道砕石協同組合の協力体制

②令和4年度の予算執行状況について

③令和5年度の行事予定について

・第一回理事会 4月25日

令和5年度通常総会 5月24日

道事務所長会議 7月上旬

情報交換会 10月中旬

講習会の実施

採石業務管理者試験準備講習会

8月24日～25日

掘削作業主任者講習会(新規習得)

令和6年2月中下旬

採石業務管理者再教育講習会

令和6年3月中下旬 網走

④次期役員改選について

次期役員選出

⑤その他

労働安全の状況について

※令和4年度現在死亡事故ゼロの継続中



休業4日以上災害報告

①宮崎支部 11月3日 男性57歳

・ホイローローダークリスアップ中に足を滑らせ、膝から上までの高さから転落。

右眼底、右手首、右骨盤骨折

②小樽支部 11月25日 男性69歳

・重タンク積込中のホイローローダが誤ってベッセルに接触し、タンクのオベがそのショックで胸を打つ。

胸椎圧迫骨折

※冬期間という事もあり、滑った・転んだの事故や不安全行動の事例が全国で発生しています。数十年に一度の寒波もあり、風雪による視界不良からくる接触事故や重機の乗車時やプラント整備時の足場の確保、除雪後の路面での転倒には十分に注意して安全対策を取ってください。

更に、プラント稼働時には、コンベヤ

各ローラの泥塊除去の際等は注意指導を

行っております。

道南地区砕石協同組合・協会

①地方本部理事会において様々な情報交換をさせて頂きましたので

お知らせ致します。

・砕石について冬季割増料金の上乗せについて。札幌で500円・後志で250円を土場単価に上乗せしている。

しかも何年も前からこの事

・骨材試験書の有料化

札幌は一部1000円で販売しているとの事です

・組合として出荷証明書を出している。入札に対して公的適合砕石として利用出来る等の話を聞く事が今更ながらですが出ましたので今後当組合でも検討できないか理事会に諮って参りたいと思っております

おり地方本部組合に全道の実態調査を依頼して参りました。

②八雲砕石の方向性について

乙部の栄浜工場について後を引継ぎ希望する会社と森林管理署とで協議しているこの事ですが、管財人より組合として一度会ってほしい旨の連絡を頂いておりますので日程が決まり次第対応してまいります。

③理事会開催

2月14日午後3時から

・令和4年決算見込みと令和5年収支予算及び事業計画についてが主な内容です。

